



第11回全日本タンブリング・ダブルミニトランポリン競技年齢別選手権大会
第12回ワールドゲームズ 日本代表選考会
実施要項

主催 公益財団法人 日本体操協会

後援 磐田市 (予定)

協力 静岡県体操協会 静岡産業大学

期日 2025年3月1日(土)～2日(日)

会場 磐田市アミューズ豊田 メインアリーナ
438-0831 静岡県磐田市上新屋 304 番地

競技日程 3月1日(土) 公式練習(割当練習) ダブルミニ男女(10才以下～16才) 予選
3月2日(日) 午前: ダブルミニ男女(17-21才)・タンブリング男女 予選
午後: ダブルミニ・タンブリング男女 決勝

競技規則 公益財団法人日本体操協会制定「2025-2028年トランポリン採点規則」に則る
※2025年1月施行の新ルールを適用します。以下のリンクからご確認ください
<https://www.jpn-gym.or.jp/trampoline/notice/36763/>

競技方法

ダブルミニトランポリン

- 年齢区分①11-12才、②13-14才、③15-16才、④17-21才、⑤オープン(17才以上)の男女別にて、予選1で2本のフリーパス、上位8名による決勝1、上位4名による決勝2により順位を決定します
※ 17-21才の選手については④もしくは⑤のいずれかを選択すること

タンブリング

- 年齢区分①11-12才、②13-14才、③15-16才、④17-21才、⑤オープン(17才以上)の男女別にて、予選1で2本のフリーパス、上位8名による決勝1、上位4名による決勝2により順位を決定します
※ 17-21才の選手については④もしくは⑤のいずれかを選択すること
※ダブルミニトランポリン・タンブリングとも予選2は実施しません

難度制限 本大会は難度制限を設定しません

選考方法 第12回ワールドゲームズ 日本代表選考方法については、タンブリング女子1名となります。詳細は日本体操協会のウェブページを参照ください
<https://www.jpn-gym.or.jp/trampoline/database-2/> (日本代表選考方法)

使用器具 タンブリング：SPIETH Way III
ダブルミニ：FIG 認定ユーロダブルミニトランポリン 6mm x 6mm

表彰 各競技 1位～3位：賞状、メダル 4位～6位：賞状
※表彰式は1位～3位までとし、4位～6位については大会終了後に授与します

参加資格

- 公益財団法人日本体操協会に2024年度選手登録を済ませた者
※園児以下は協会登録が出来ないため参加できません
- 各カテゴリーとも2025年12月31日時点の年齢区分に参加のこと
- 10才以下(小学1年生以上)の選手も参加を認めます。ただし、順位に関係なくオープン参加となり表彰はありません

参加料 各競技 10,000円

申込方法

- 計算シートを作成後、<http://jga-web.jp>より申込をしてください。計算シートの結果をWebに記載いただきます
- Web申込は一旦送信が完了すると変更が出来ないため、入力の際は指示に従って正しく入力し、漏れがないよう十分確認して送信ください

受付期間: 2025年1月20日(月)～2月2日(日)

振込期限 振込期間: 2025年1月20日(月)～2月3日(月)
※最終日は取扱日ではなく、口座入金の日付が2月3日(月)までです
※期限までに振込がない場合は、参加申込書が無効となります
※期限以降の変更による大会参加費の返金はいたしません

振込口座 三菱UFJ銀行 渋谷中央支店 普) 0352258
口座名義 ザイ) ニホンタイソウキョウカイ

※ 振込者名は、頭に「Z4」(ゼットよん)を入れ団体名を使用ください
※ 振込時に表示が長くなり切れて表示されてしまう場合があります。その際は、団体名が認識できる範囲で短い表記を工夫してください。

例) Z4タイソウキョウカイクラブ -> ゼットヨンタイソウキョウカイ

- 帯同審判
- ※ 本大会出場選手の所属団体は、以下の内容に従って公認審判員 1 種（国際審判員を含む）の帯同のご協力をお願いします
 - ※ 1～10 名の参加選手がいる団体： 1 名
 - ※ 11 名以上の参加選手がいる団体： 2 名
 - ※ 帯同できない場合、運営本部において審判員を依頼しますので、選手 1 名につき 2,000 円の負担をお願いします。
 - ※ 11 名以上の団体で 1 名のみ帯同できる場合、10 名分の帯同審判料を免除
(例 選手 15 人 帯同 1 名の場合: $15 - 10 = 5 \text{ 名} \times 2,000 \text{ 円} = 10,000 \text{ 円}$)
 - ※ 11 名以上で 2 名の審判を帯同する場合の帯同審判料はすべて免除
 - ※ 帯同審判は予選・決勝を含む期間を通して従事できる方に限ります。
 - ※ 帯同審判員は、2024 年以降本会主催・共催大会での審判実績の保有者もしくは、公認審判員講習会・研修会(国際体操連盟主催のものを含む)を受講した方のみとさせていただきます。
 - ※ 他の参加団体が帯同している審判員を帯同することはできません。依頼の際は必ずご本人に確認をして下さい

- AD 申請
- AD カードは一人 1 枚のみ発行ですので重複して申請しないでください (選手とコーチを兼任している場合はその限りではありません)
 - 発行された AD カードは、会場内では必ず見える位置に着用して下さい。

役 職	枚 数	備 考
監督・コーチ	1	<u>コーチ資格を有する者</u> で、各所属団体に対して 1 名 分発行します。選手の演技グループごとに競技エリア内に入ることができます。
選 手	選手数	出場選手数を発行する
スポッター	1	<u>コーチ、選手または指導者登録を完了している者</u> で、選手の演技グループ毎に競技エリア内に入場できます。
トレーナー	1	指導者登録が完了している者で、競技中は競技エリア外で待機し、治療などを要する場合は競技エリア内に入場できます。

- 撮影許可
- ビデオ撮影およびカメラによるスチール撮影につきましては、各団体に 1 名分の撮影許可をいたします。ただし、1 名が 2 台以上の機器を同時に操作しての撮影は禁止します (許可証 1 名分につき 1 台とします)
- ※大会当日の撮影許可証の新規作成・再発行とも行いませんのでご注意ください
 - ※許可証を紛失した場合は実費請求させていただきます

- 弁当/宿泊
- 弁当、宿泊の手配は各所属団体で行ってください
- 大会保険及び大会期間中の怪我について
- 協会の費用負担にて、参加選手に対して練習日午前9時以降、競技終了までスポーツ傷害保険をかけます
 - 発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。
 - 競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません
 - 保険適用内での怪我などが発生した場合、必ず救護にて必要書類を提出してください。提出がない場合、後日怪我などの報告をいただいても対応しかねますので、十分ご注意ください
 - 大会参加者は健康保険証を持参してください
- 演技写真撮影について
- 本大会は記録のため写真および映像を撮影します。協会が定める競技者規定第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。また、出場選手の記録のため、写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。業者は決定後参加者に連絡いたします。また、大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます
- 注意事項
- 今年度、日本体操協会への選手、その他コーチなどの登録は2025年1月28日18:00までとなります。登録がない場合は参加できません
 - 本大会での予選・決勝の得点は強化対策の参考得点となります
- 競技日程について
- 本大会はこれまで、公式練習1日(土曜日)、予選・決勝1日(日曜日)という日程で開催して参りましたが、参加人数の増加、また2種目の予選と決勝を1日で完了する必要があるため、大会終了時間が遅くなっている傾向にあります。今回の第11回大会については、昨年度大会とほぼ同様か、それ以上の参加人数となった場合は、公式練習終了後にDMT男女の予選を行うこととなりますので、その旨ご理解いただきますようお願い致します
- お問合せ
- メールでのみ受け付けます
- ※ お返事までに数日いただくことがありますので、その旨ご了承ください
 - ※ 携帯のメールアドレスからお問合せの場合、以下のアドレスからメールを受け取れるよう設定してください

trampoline@jpn-gym.or.jp

大会全般